

2023年7月18日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマフーズ
 代 表 者 名 代表取締役社長 金 武 祐
 コード番号 2929 (東証プライム)
 問 合 せ 先 管理部部長 河 中 敏 弘
 T E L 075-394-8600

2023年7月期通期業績予想及び 期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年9月6日に公表いたしました2023年7月期（2022年8月1日～2023年7月31日）の通期連結業績予想及び期末配当予想につきまして、下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想値の修正

(1)2023年7月期 通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	71,000	1,191	1,268	886	30.47
今回修正予想 (B)	69,000	3,500	3,600	2,550	87.69
増 減 額 (B-A)	▲2,000	2,309	2,332	1,664	—
増 減 率 (%)	▲2.8	193.9	183.9	187.8	—
(ご参考)前期実績 (2022年7月期)	60,185	1,080	1,264	△374	△12.89

(2)連結業績予想修正の理由

当社はこれまで、顧客獲得効率性指標及び収益性指標を重視しながら、新製品へ広告宣伝投資を積極的に行うことで売上高の高い成長を実現してまいりました。同時に、当期は広告宣伝費の適正化を図る取り組みを強化しております。

広告宣伝費の適正化により、広告宣伝費の総額を当初想定に比べて削減する一方で、まつ毛美容液「WMOA」及び薬用ホワイトニングジェル「DRcula (キュラ)」などの新製品に対して、積極投資を継続いたしました。

さらに、中期経営計画の重要な施策として掲げる自社ブランド製品の育成では、新たな販売チャネルの確立のため、大手のコンビニにおけるプロモーションを強化しております。

以上の結果、当初想定と比べて売上高の減少が見込まれる一方で、営業利益につきましては、大きく伸長する見込みとなりました。

2. 期末配当予想の修正

(1) 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年9月6日)	—	—	—	10.00	20.00
今回修正予想	—	—	—	12.00	22.00
当期実績	—	10.00	—		
前期実績	—	10.00	—	10.00	20.00

(2) 期末配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様に対する株主利益の最大化を重要な経営目標の一つとして認識しております。

配当政策につきましては、企業の成長性と収益性を両立させる事業方針の下、研究開発、広告宣伝及びM&A等に対する積極的な投資を拡大させながら、株主の皆様に対する還元策として安定した配当等を積極的に充実していくことを基本方針としております。

当期の配当金につきましては、上記方針及び広告宣伝費の適正化の成果に基づき、株主の皆様に対する利益還元として、1株当たり期末配当金を12円（年間配当金合計22円）とさせていただく予定です。

(注) 本資料における業績予想は、公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上